

「碧南市住生活基本計画」  
パブリックコメントの結果について

1 実施状況

- (1) 募集期間 令和2年12月14日(月)～令和3年1月13日(水)  
 (2) 意見の件数 4件(1人)  
 (3) 提出方法の内訳 電子メール：4件

2 実施結果

No	ご意見	市の考え方
1	<p>若者対策として宮下住宅吹上町側の90戸建替えは、30-40戸に削減せず、所得緩和をして、新婚共働きでも入居できるようにしていただきたい。</p> <p>クローゼットや内装のモノトーンなどデザイナーズハウスのように若者に魅力的な住居にし、低家賃で提供する。共働き世帯は、すべて課税対象となり税金にも貢献する。</p> <p>高齢者や弱者ばかりで自治会もコミュニケーションも維持できない現状から、多様な年代で構成する「まちづくり」の一環として戦略を持つこと。</p>	<p>市営住宅は「住宅に困窮する低所得者の皆様に対して廉価な家賃で住宅を供給すること、生活の安定を守ること」をその目的としています。入居に際しましては、新婚、共働きに限らず、国の法律・基準に従い世帯全員の所得制限があります。よって現在のところ、新婚、共働き世帯に限らず、所得基準を緩和する考えはありません。</p>
2	<p>宮下住宅吹上町側に、地域住民とも利用できる高齢者や子どもなど世代を超えた交流施設を設置する。月1回の一人暮らし高齢者の会食が可能な施設にすること。</p>	<p>宮下住宅吹上町側の整備内容については、今後検討していきます。交流施設についてはご意見として頂戴いたします。</p>
3	<p>住宅リフォーム補助制度で、昭和56年以降の建築住宅の改修を援助する。資材の長期利用やバリアフリー、非接触型の出入り口水道などの促進を後押しして。感染対策、高齢者や障がい者の在宅での安心安全の住居を確立する。</p>	<p>現在のところ、住宅リフォーム補助制度は考えておりません。高齢者や障がい者への住宅改善補助制度など、目的に即した制度を継続して実施し、その普及・周知に努めていきます。</p>

No	ご意見	市の考え方
4	<p>耐震強化は、業者とともに100%補助で強度を確保できる安価な手法を本気で実施し100%耐震化の実効性ある耐震化計画を年次ごとに明確にする。</p>	<p>住宅耐震化の促進のため、設計者と施工者に対して安価な耐震改修技術の普及を図り、建物所有者の自己負担が少ない耐震改修の提案ができる体制づくりを推進します。</p>